2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名　株式会社 栃木銀行　　上場取引所　東
コード番号　8550　URL https://www.tochigibank.co.jp
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 黒本 淳之介
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員経営企画部長　(氏名) 大串 美和　TEL 028-633-1241
四半期報告書提出予定日　2020年2月6日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	31,961	△1.8	3,135	376.3	1,220	—
2019年3月期第3四半期	32,532	△0.3	658	△85.1	△237	—

(注) 包括利益　2020年3月期第3四半期　2,619百万円 (—%)　2019年3月期第3四半期　△3,599百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	11.69	11.66
2019年3月期第3四半期	△2.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,978,381	171,087	5.6
2019年3月期	2,892,330	169,137	5.6

(参考) 自己資本　2020年3月期第3四半期　165,373百万円　2019年3月期　163,373百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.00	—	3.00	7.00
2020年3月期	—	2.50	—		
2020年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2020年 3月期の連結業績予想 (2019年 4月 1日～2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,400	△1.5	3,900	9.9	1,500	5.2	14.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　：　無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

② ①以外の会計方針の変更　：　無

③ 会計上の見積りの変更　：　無

④ 修正再表示　：　無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	109,608,000 株	2019年3月期	109,608,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,229,126 株	2019年3月期	5,307,722 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	104,353,752 株	2019年3月期3Q	104,249,601 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

【添付資料】

目　　次

１．当四半期決算に関する定性的情報
（１）経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

３．四半期連結財務諸表及び主な注記
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

４．四半期決算のポイント
（１）損益の状況【連結】【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
（２）主要勘定の状況【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（３）健全性の状況
　　①自己資本比率【連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　　②不良債権の状況【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

５．参考情報
（１）2020 年 3 月期　第 3 四半期損益概要【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（２）金融再生法開示債権【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（３）自己資本比率（国内基準）【単体】【連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
（５）預金・貸出金の残高【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

1．当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日　至 2019年12月31日）の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、株式等売却益の減少等により前年同期比5億70百万円減少し319億61百万円となりました。また経常費用は、国債等債券売却損の減少等により前年同期比30億47百万円減少し288億26百万円となりました。

この結果、経常利益は31億35百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億20百万円となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産は、貸出金の増加等により前連結会計年度末比860億円増加し、2兆9,783億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比841億円増加し、2兆8,072億円となりました。また純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比19億円増加の1,710億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次のとおりとなりました。

①預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比898億円増加し2兆7,558億円となりました。

②貸出金

個人・中小企業向け貸出の増加等により、貸出金残高は前連結会計年度末比361億円増加し1兆9,616億円となりました。

③有価証券

有価証券残高は前連結会計年度末比52億円減少し5,247億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の損益状況は順調に推移しており、2019年10月25日に公表した業績予想に変更はありません。

2．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3．四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
現金預け金	375,022	431,483
コールローン及び買入手形	4,028	4,389
商品有価証券	151	133
金銭の信託	1,721	1,497
有価証券	530,032	524,777
貸出金	1,925,406	1,961,601
外国為替	1,769	1,863
その他資産	34,424	36,337
有形固定資産	23,283	22,577
無形固定資産	709	572
繰延税金資産	3,502	2,815
支払承諾見返	3,200	3,378
貸倒引当金	△10,923	△13,048
資産の部合計	2,892,330	2,978,381
負債の部		
預金	2,666,046	2,755,867
譲渡性預金	35,285	29,580
借用金	4,031	3,296
外国為替	57	43
その他負債	10,676	12,449
賞与引当金	875	236
役員賞与引当金	10	15
退職給付に係る負債	1,428	872
睡眠預金払戻損失引当金	287	280
偶発損失引当金	205	185
特別法上の引当金	5	5
再評価に係る繰延税金負債	1,082	1,081
支払承諾	3,200	3,378
負債の部合計	2,723,192	2,807,293
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	26,154	26,235
利益剰余金	110,809	111,362
自己株式	△2,381	△2,346
株主資本合計	161,990	162,660
その他有価証券評価差額金	2,730	3,910
土地再評価差額金	△930	△844
退職給付に係る調整累計額	△417	△352
その他の包括利益累計額合計	1,382	2,713
新株予約権	109	107
非支配株主持分	5,653	5,605
純資産の部合計	169,137	171,087
負債及び純資産の部合計	2,892,330	2,978,381

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
経常収益	32,532	31,961
資金運用収益	19,657	20,706
（うち貸出金利息）	15,785	15,645
（うち有価証券利息配当金）	3,569	4,757
役務取引等収益	5,483	5,546
その他業務収益	1,497	3,457
その他経常収益	5,893	2,250
経常費用	31,874	28,826
資金調達費用	448	381
（うち預金利息）	410	354
役務取引等費用	2,586	2,526
その他業務費用	4,106	670
営業経費	19,618	18,866
その他経常費用	5,113	6,382
経常利益	658	3,135
特別利益	20	14
固定資産処分益	20	14
金融商品取引責任準備金取崩額	0	0
特別損失	138	213
固定資産処分損	43	9
減損損失	94	203
税金等調整前四半期純利益	540	2,935
法人税、住民税及び事業税	584	1,427
法人税等調整額	9	137
法人税等合計	593	1,564
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△53	1,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	184	151
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△237	1,220

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2019年４月１日 至 2019年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△53	1,371
その他の包括利益	△3,545	1,248
その他有価証券評価差額金	△3,611	1,183
退職給付に係る調整額	65	64
四半期包括利益	△3,599	2,619
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,781	2,464
非支配株主に係る四半期包括利益	182	155

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

4．四半期決算のポイント

（1）損益の状況

【連結】

➢経常収益は、株式等売却益の減少等により前年同期比5億70百万円減少の319億61百万円となりました。
➢経常費用は、国債等債券売却損の減少等により前年同期比30億47百万円減少の288億26百万円となりました。
➢この結果、経常利益は31億35百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億20百万円となりました。

【連結損益計算書(抜粋)】

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期(A)	2019年3月期 第3四半期(B)	増減 (A)-(B)
経常収益	31,961	32,532	△ 570
（内、有価証券利息配当金）	4,757	3,569	1,188
（内、株式等売却益）	262	3,045	△ 2,783
経常費用	28,826	31,874	△ 3,047
（内、国債等債券売却損）	331	4,062	△ 3,731
経常利益	3,135	658	2,477
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△は親会社株主に帰属する四半期純損失)	1,220	△ 237	1,457

【単体】

➢コア業務純益は、有価証券利息配当金の増加等により前年同期比12億51百万円増加の45億50百万円となりました。
➢業務純益についても国債等債券売却損の減少等により前年同期比65億59百万円増加の66億25百万円、実質業務純益は前年同期比69億15百万円増加の70億68百万円となりました。

【単体損益計算書(抜粋)】

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期(A)	2019年3月期 第3四半期(B)	増減 (A)-(B)
コア業務純益	4,550	3,298	1,251
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	3,816	2,398	1,418
（内、有価証券利息配当金）	4,755	3,582	1,173
業務純益	6,625	66	6,559
（内、国債等債券売却損）	331	4,062	△ 3,731
実質業務純益	7,068	152	6,915
経常利益	2,784	355	2,428
四半期純利益（△は四半期純損失）	1,132	△ 235	1,368

（２）主要勘定の状況

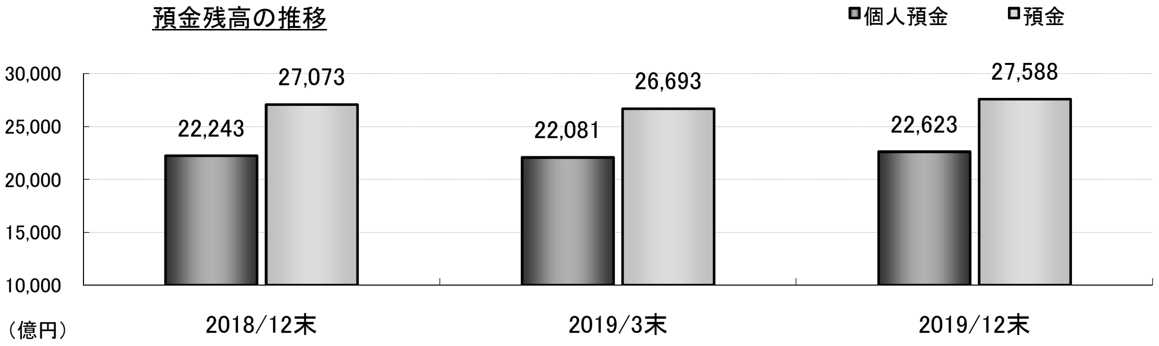
➢預金残高は、個人預金の増加等により2019年3月末比895億円増加の2兆7,588億円となりました。
➢貸出金残高は、個人・中小企業向け貸出の増加により2019年3月末比367億円増加の1兆9,625億円となりました。

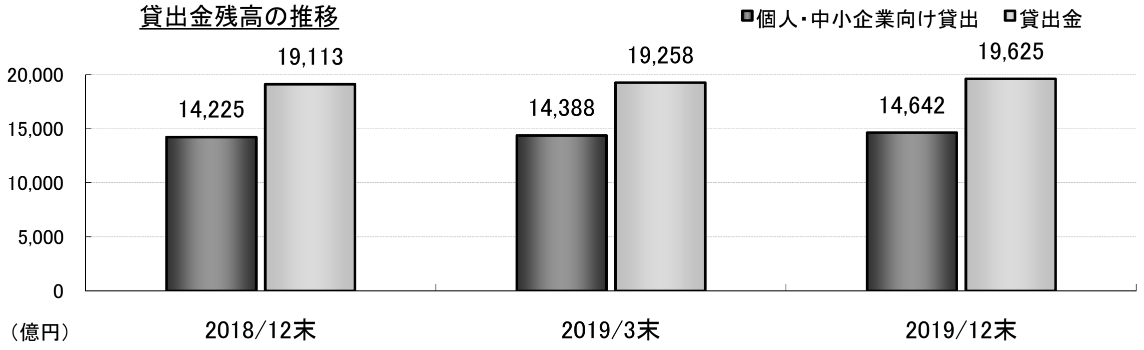
【単体】

（単位：億円）

	2019年12月末 (A)	2019年3月末 (B)	増減 (A)－(B)
預金	27,588	26,693	895
うち個人預金	22,623	22,081	542
貸出金	19,625	19,258	367
うち個人・中小企業向け貸出	14,642	14,388	254

（注）譲渡性預金は含んでおりません。





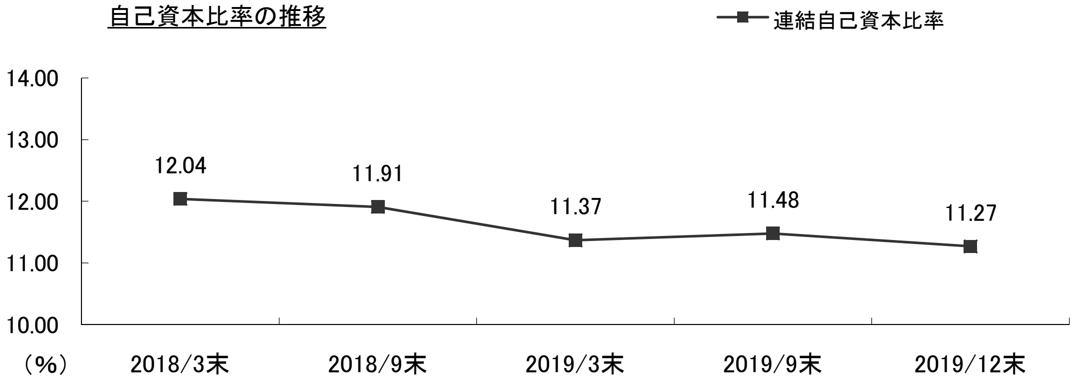
（３）健全性の状況

①自己資本比率【連結】

➢連結自己資本比率は、貸出金の増加等によりリスクアセットが増加し、2019年3月末比0.1ポイント低下の11.27%となりました。

【連結】　（単位：%）

	2019年12月末 (A)	2019年3月末 (B)	増減 (A)-(B)
連結自己資本比率	11.27	11.37	△ 0.10

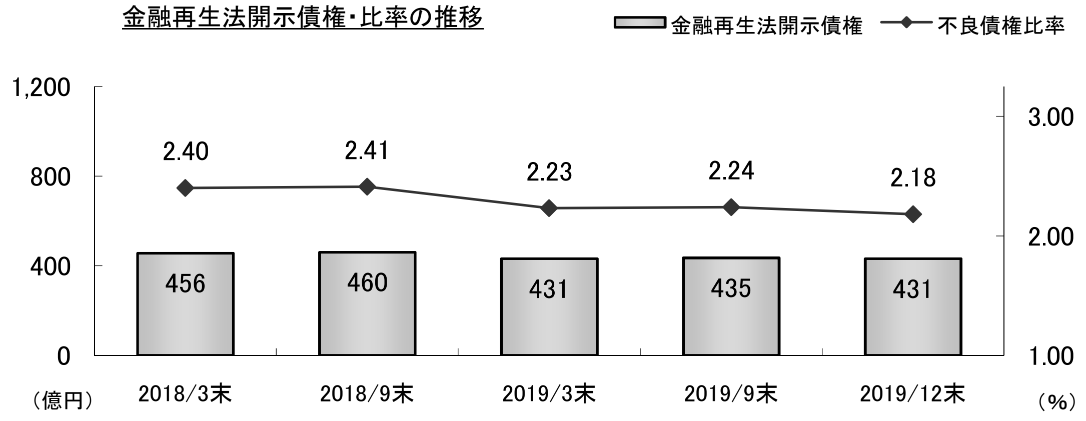


②不良債権の状況【単体】

➢金融再生法開示債権は、2019年3月比同額の431億円となりました。
➢不良債権比率は、2019年3月末比0.05ポイント低下の2.18%となりました。

【単体】　（単位：%、億円）

	2019年12月末 (A)	2019年3月末 (B)	増減 (A)-(B)
不良債権比率	2.18	2.23	△ 0.05
金融再生法開示債権	431	431	0



５．参考情報

（１）2020年3月期　第3四半期損益概要【単体】

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (A)	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	25,074	18,557	6,516
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	22,556	21,703	852
資金利益	20,352	19,250	1,102
役務取引等利益	2,365	2,210	155
その他業務利益	2,355	△ 2,902	5,258
経費（除く臨時処理分)	18,006	18,404	△ 398
コア業務純益	4,550	3,298	1,251
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	3,816	2,398	1,418
国債等債券損益（5勘定尻)	2,518	△ 3,145	5,664
実質業務純益	7,068	152	6,915
一般貸倒引当金繰入額①	442	86	355
業務純益	6,625	66	6,559
臨時損益	△ 3,841	289	△ 4,131
不良債権処理額②	3,038	3,385	△ 346
(貸倒償却引当費用①＋②)	3,481	3,471	9
株式等関係損益	△ 1,202	2,928	△ 4,130
株式等償却	130	116	13
経常利益	2,784	355	2,428
特別損益	△ 204	△ 128	△ 75
税引前四半期純利益	2,579	227	2,352
法人税、住民税及び事業税	1,333	473	859
法人税等調整額	113	△ 10	124
法人税等合計	1,447	462	984
四半期純利益（△は四半期純損失)	1,132	△ 235	1,368

（２）金融再生法開示債権【単体】

（単位：百万円）

	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,524	2,104	2,297
危険債権	40,930	40,994	39,708
要管理債権	700	1,428	1,188
合計(A)	43,155	44,527	43,194
正常債権	1,932,332	1,875,663	1,892,135
総与信額計(B)	1,975,488	1,920,190	1,935,329
総与信額に占める割合（A／B）	2.18%	2.31%	2.23%

（３）自己資本比率（国内基準）

【単体】　（単位：百万円、%）

	2019年12月末	2019年3月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	11.13	11.25
(2)単体における自己資本の額	165,295	163,982
(3)リスク・アセットの額	1,483,963	1,457,093
(4)単体総所要自己資本額 (3)×4%	59,358	58,283

【連結】　（単位：百万円、%）

	2019年12月末	2019年3月末
(1)自己資本比率 (2)/(3)	11.27	11.37
(2)連結における自己資本の額	168,695	167,081
(3)リスク・アセットの額	1,496,706	1,468,971
(4)連結総所要自己資本額 (3)×4%	59,868	58,758

（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】

（単位：百万円）

	2019年12月末		2018年12月末		2019年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	518,632	5,548	502,999	△ 3,266	502,765	3,848
株式	11,228	1,963	13,673	270	14,078	1,153
債券	233,414	467	189,616	690	185,254	1,491
その他	273,989	3,117	299,710	△ 4,227	303,432	1,203

（注）1.「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2.満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	2019年12月末		2018年12月末		2019年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	―	―	22,044	388	22,044	1,110

（５）預金・貸出金の残高【単体】

（単位：百万円）

	2019年12月末	2018年12月末	2019年3月末
預金	2,758,811	2,707,389	2,669,300
うち個人預金	2,262,350	2,224,355	2,208,169
貸出金	1,962,562	1,911,358	1,925,882
うち住宅ローン	566,295	550,071	554,985

（注）譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉
経営企画部　大串・斎藤・岩本　TEL 028-633-1455